



地形面の凡例

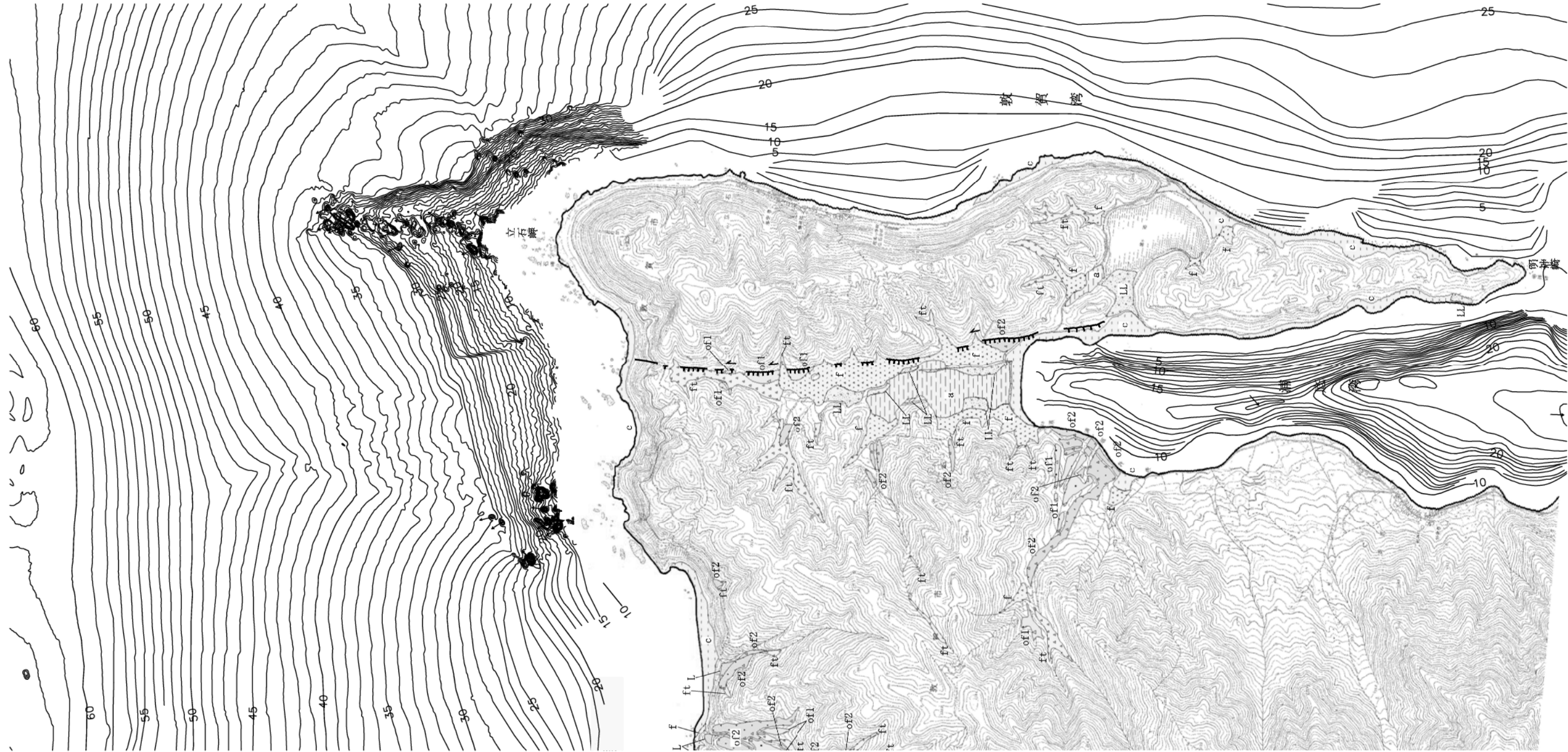
- 新期扇状地面
- 古期扇状地面2
- 河成低位段丘面
- 河成中段丘面
- 河成高位段丘面

変動地形・リニアメントの凡例

- Aランク
- Bランク
- Cランク
- Dランク
- 屈曲した谷線
- 表示範囲

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の
数値地図25000（地図画像）を複製したものである。
（承認番号 平28情復 第16号）」

第1. 3. 89図 浦底―内池見断層，ウツロギ峠北方―池内断層周辺陸域の地形調査結果



海域凡例	
-10-	等深線 (m)
凸部	凸部
凹部	凹部

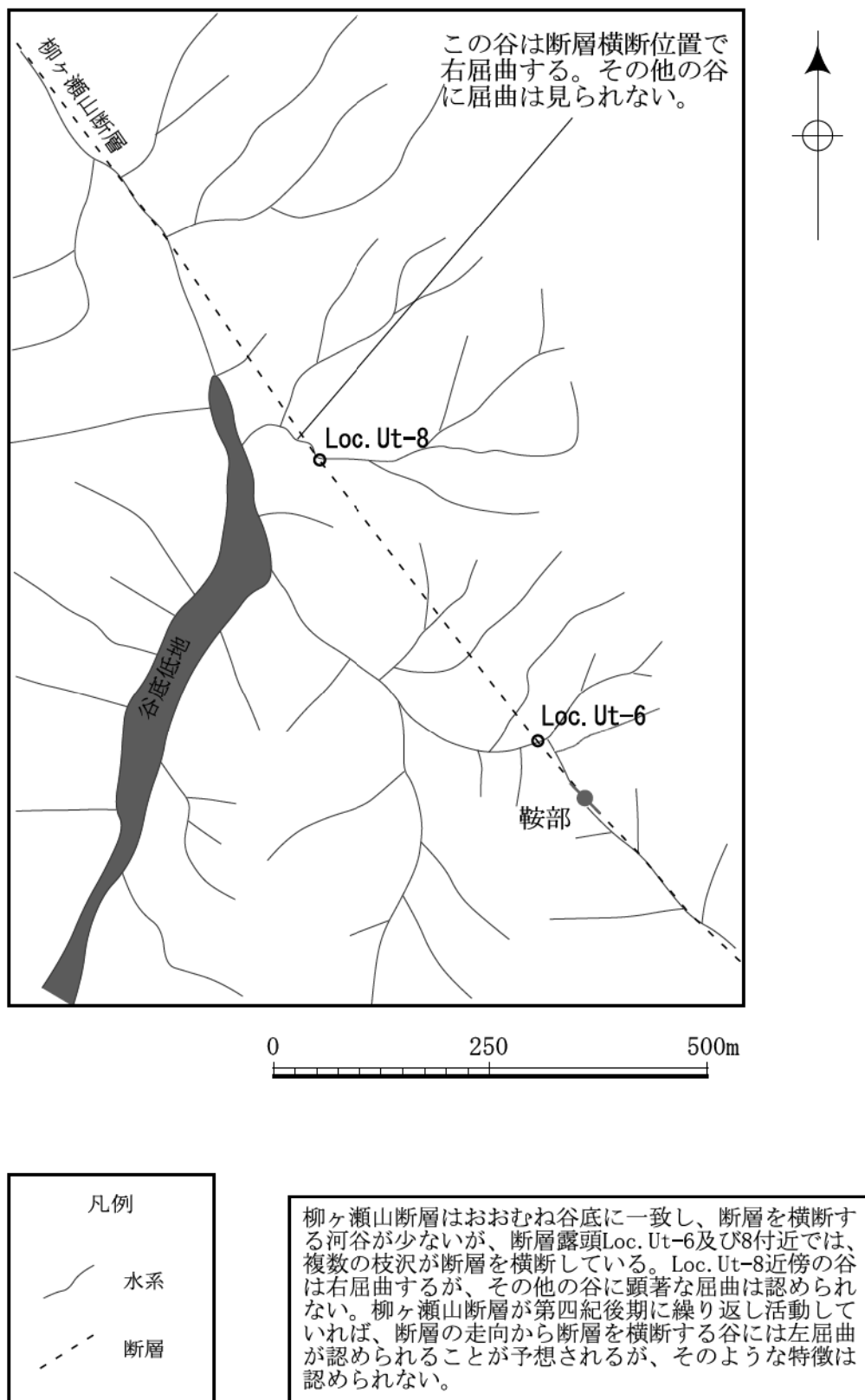
* 海底地形図は海上保安庁水路部 沿岸の海の基本図「若狭湾東部」及び現地調査結果による編集

陸域凡例	
海岸低地面 (c)	海岸低地面 (c)
沖積低地面 (a)	沖積低地面 (a)
現河床・岸錐面 (ft)	現河床・岸錐面 (ft)
新期扇状地面 (f)	新期扇状地面 (f)
最低位段丘面 (LL)	最低位段丘面 (LL)
低位段丘面 (l)	低位段丘面 (l)
古期扇状地面2 (of2)	古期扇状地面2 (of2)
古期扇状地面1 (of1)	古期扇状地面1 (of1)
〓	Cランクのリニアメント

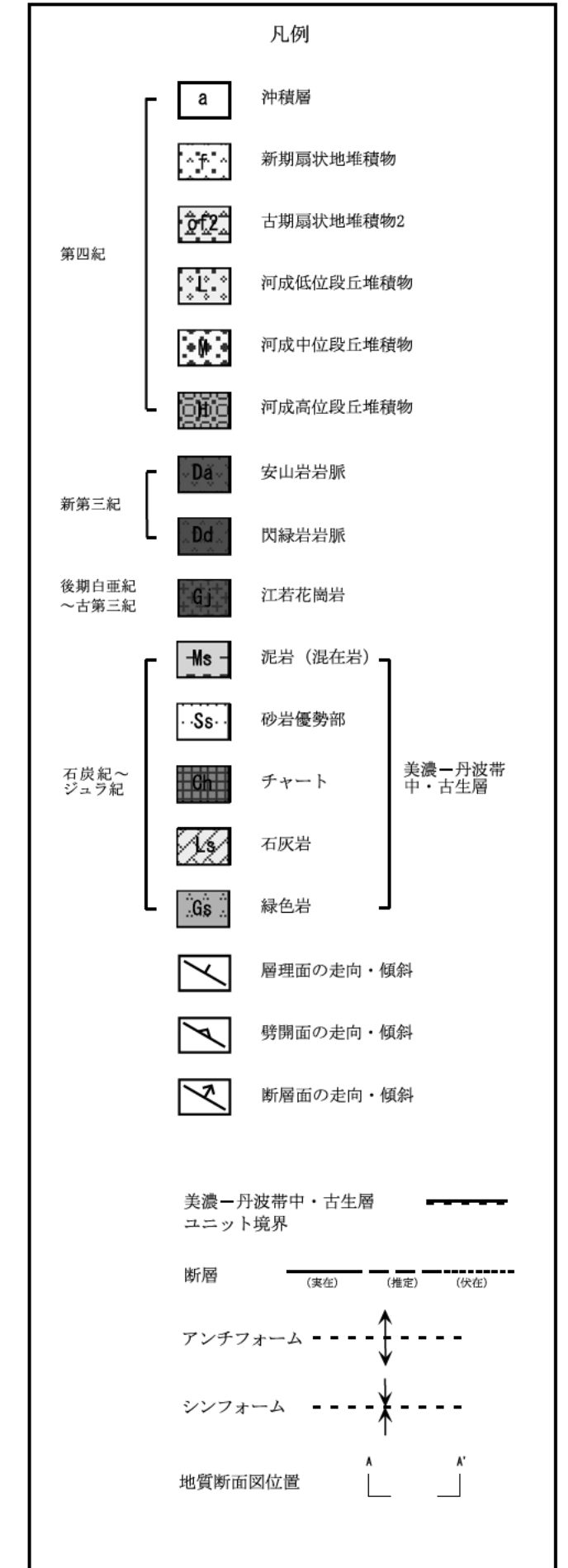
短線は低い側を示す。
矢印は尾根、谷の屈曲方向を示す。
短線がないリニアメントは両側で高度の不連続が認められないもの。

S=1:15,000
0 0.5 1km

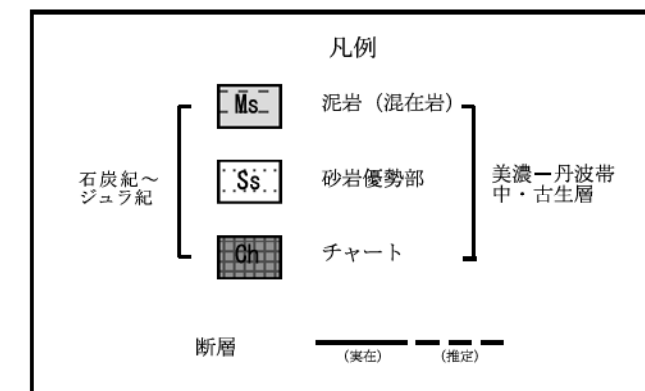
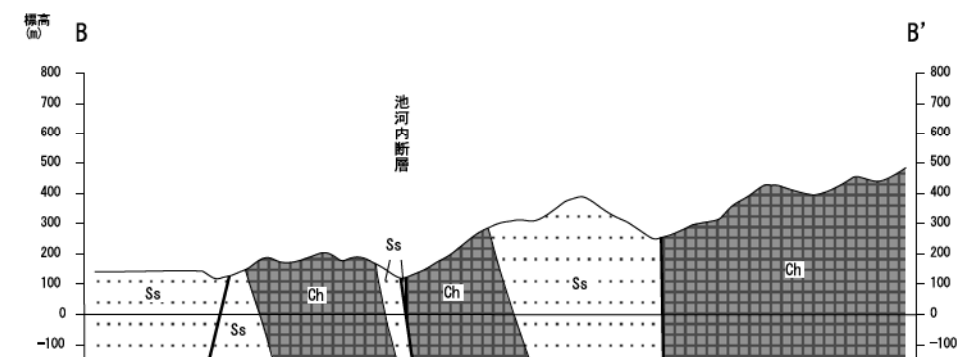
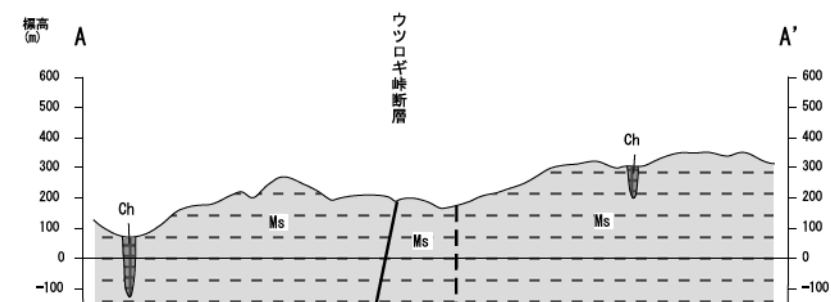
第1.3.90図 浦底一内池見断層 立石岬付近の海底地形図



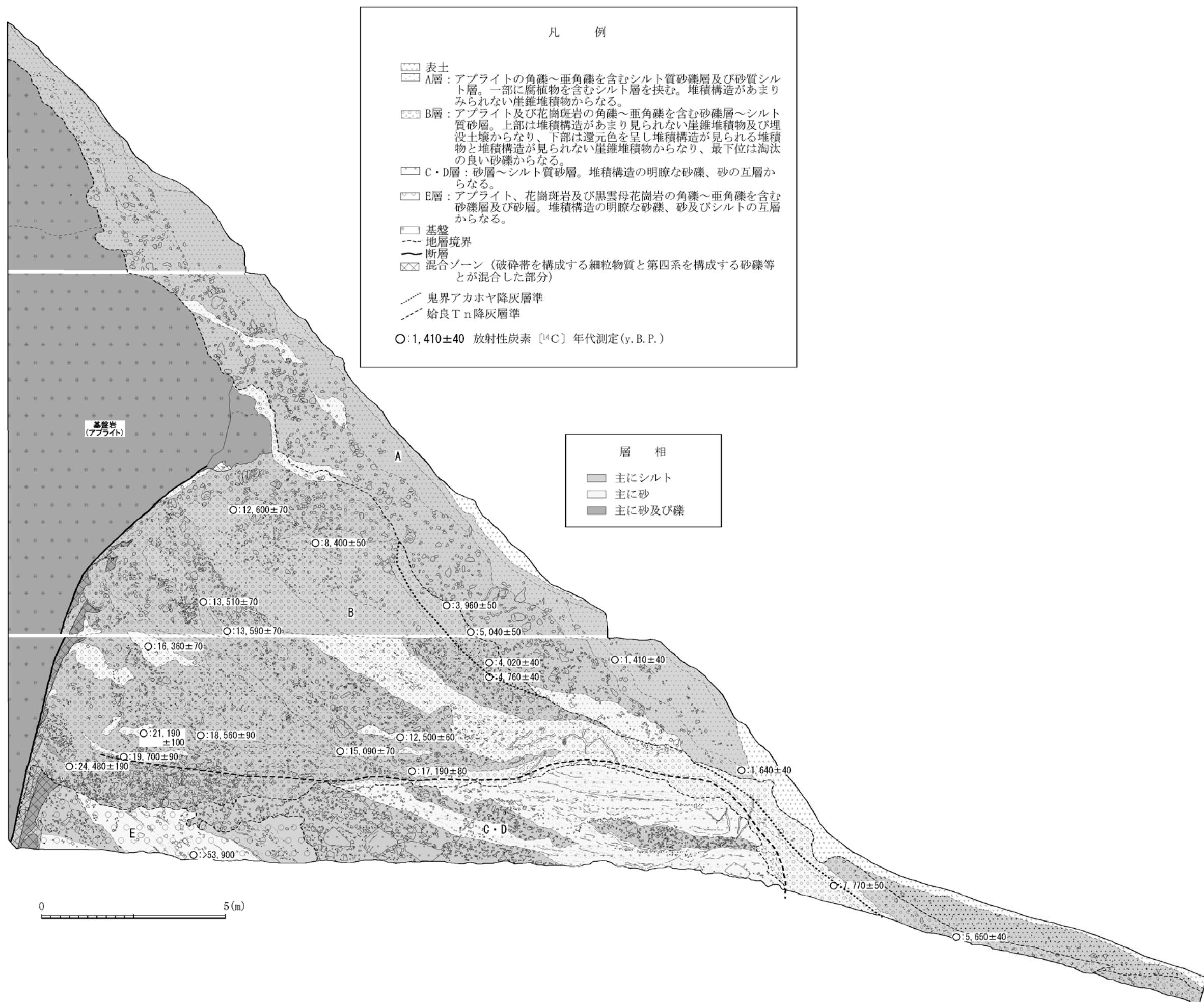
第1.3.92図 柳ヶ瀬山断層周辺の水系図 (Loc. Ut-2)



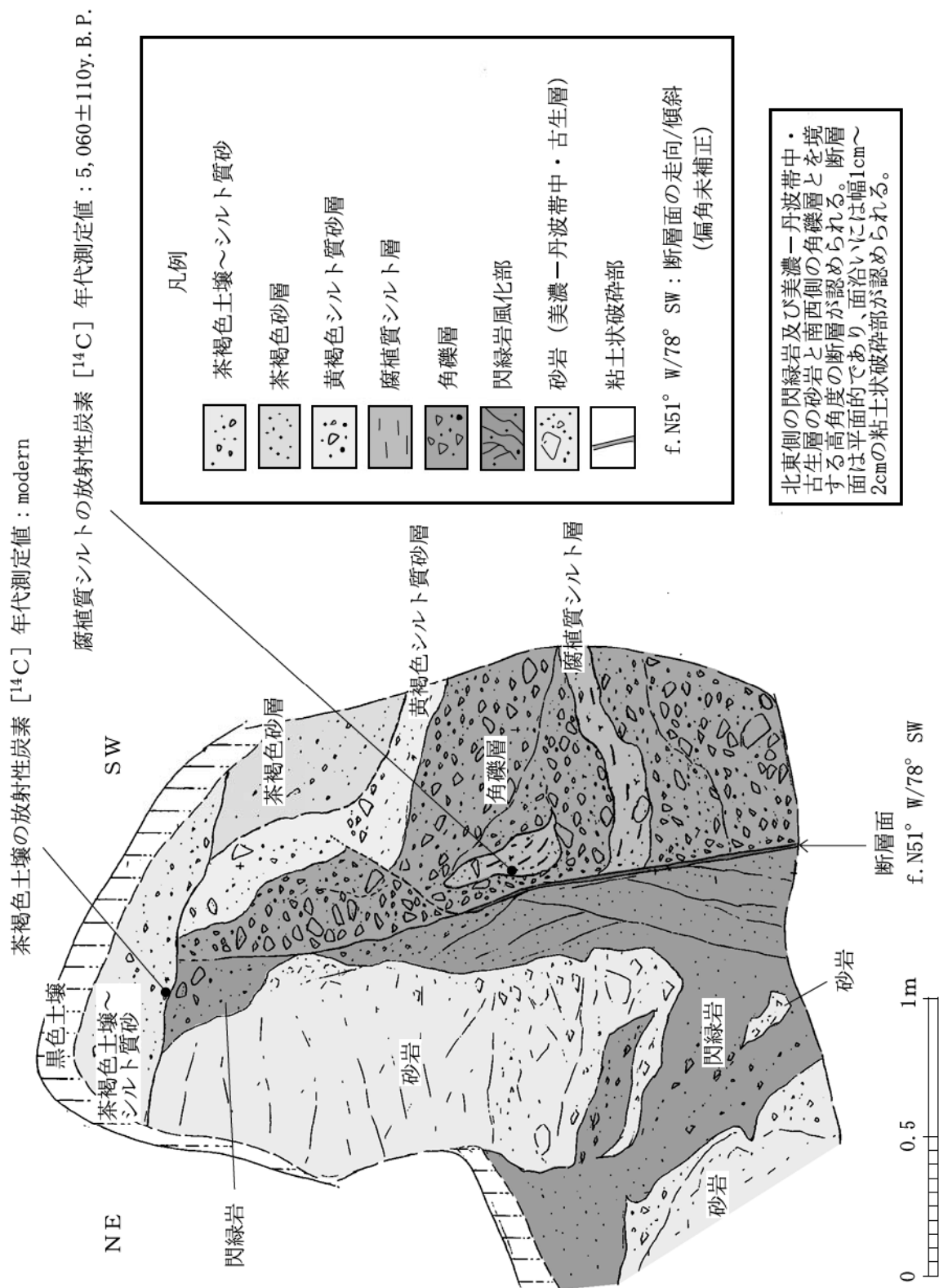
第1. 3. 93図 浦底～内池見断層, ウツロギ峠北方～池河内断層周辺陸域の地質図
6-1-403



第1. 3. 94図 浦底ー内池見断層，ウツロギ峠北方ー池河内断層周辺陸域の地質断面図
6-1-404



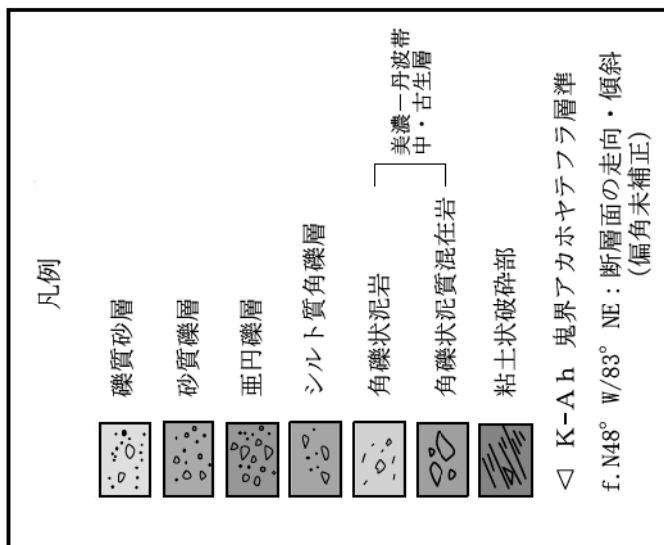
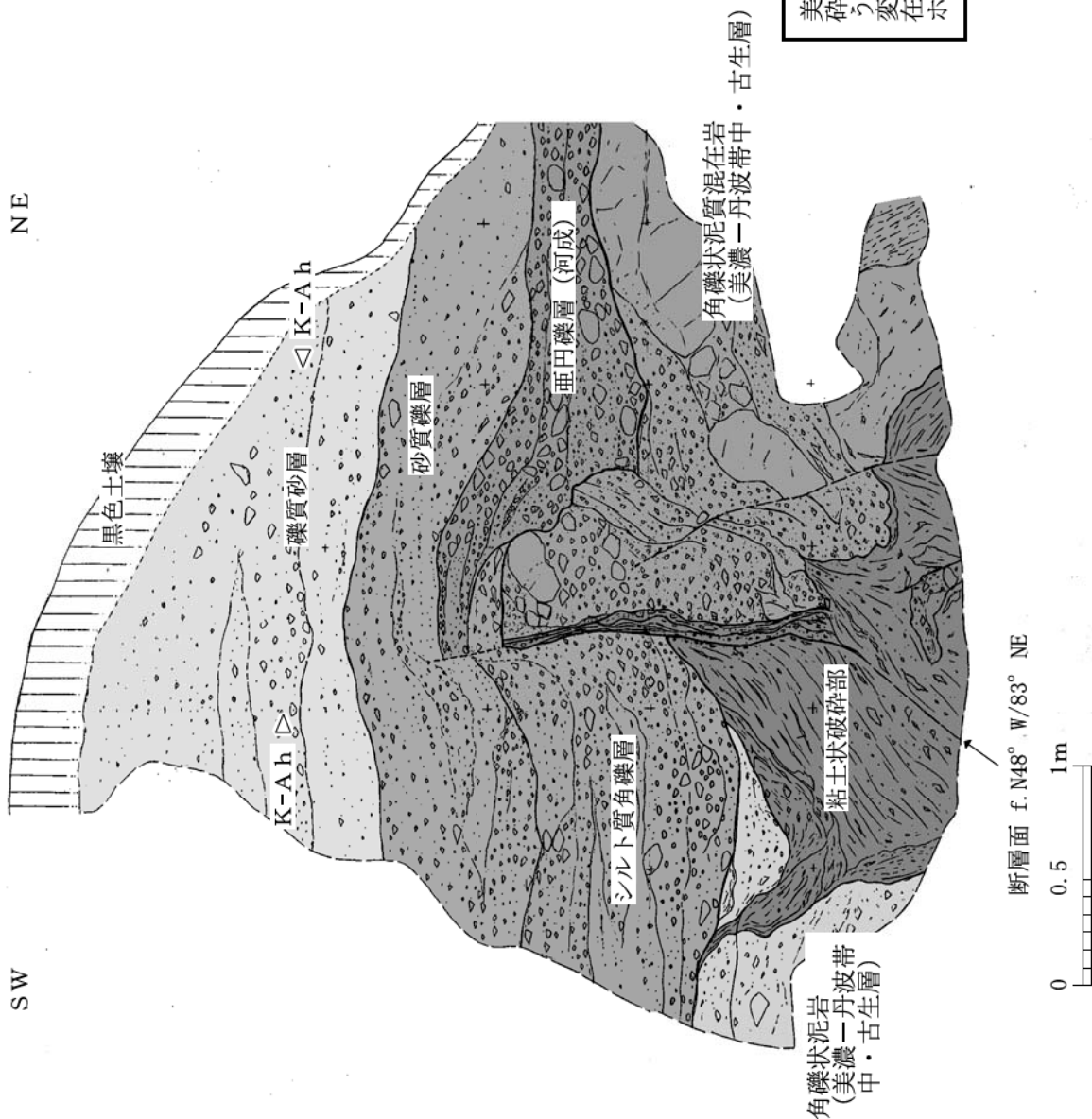
第1.3.95図 浦底一内池見断層 敦賀発電所敷地内トレンチ調査結果(地点B)
6-1-405



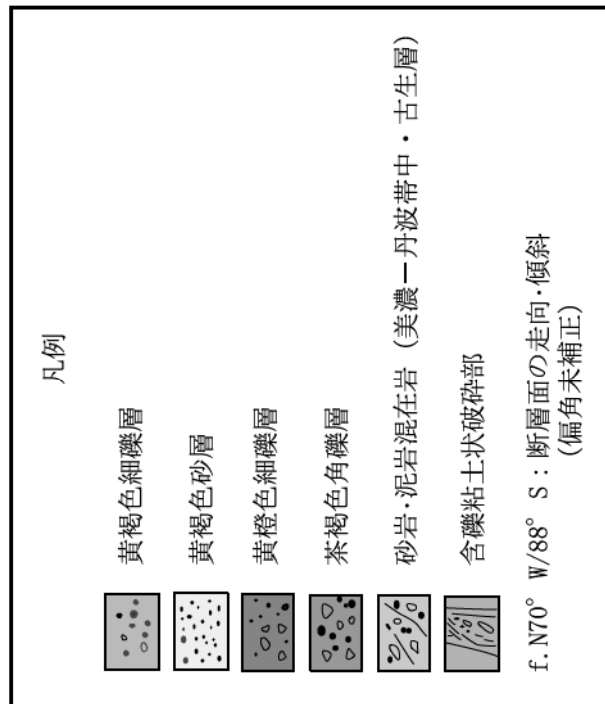
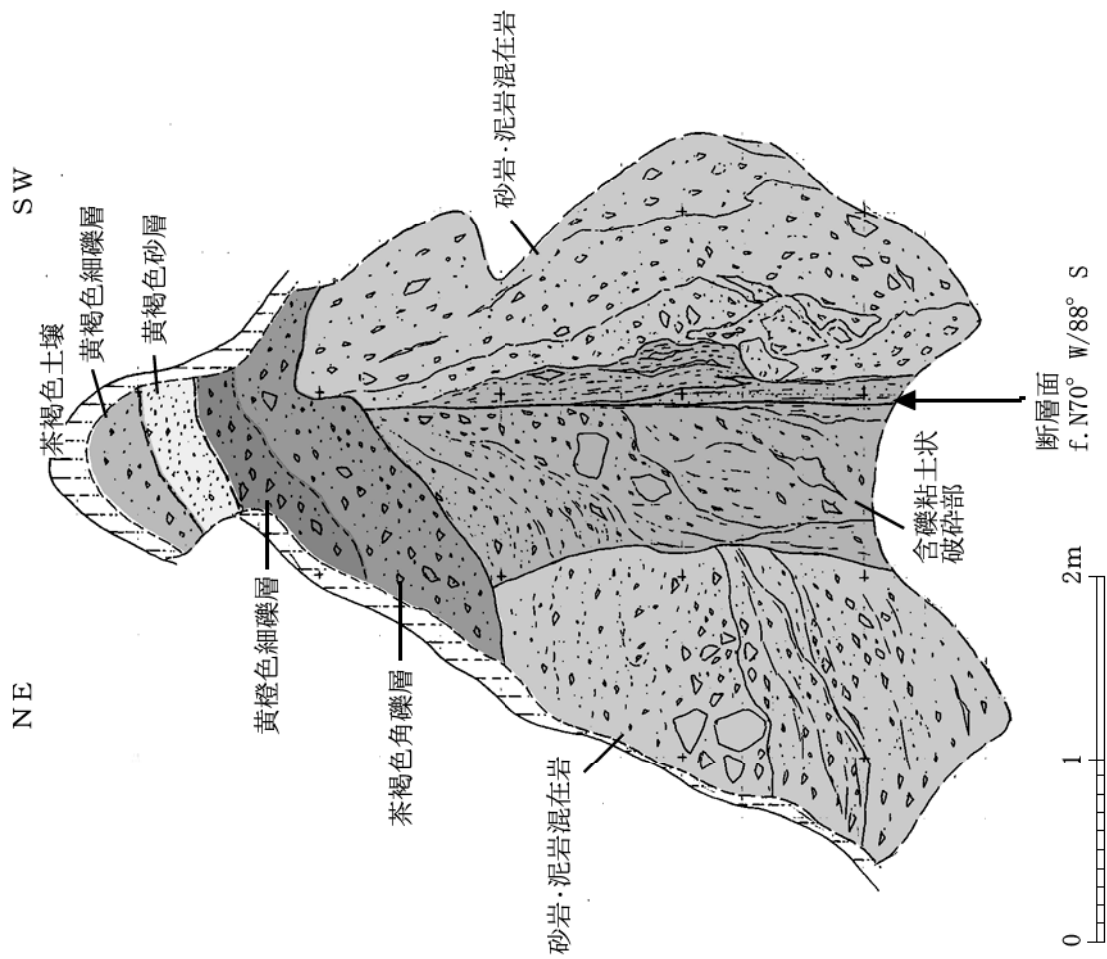
第1.3.96図 ウツロギ峠北方一池河内断層 ウツロギ峠南西方付近の露頭スケッチ (Loc. U-1)

SW

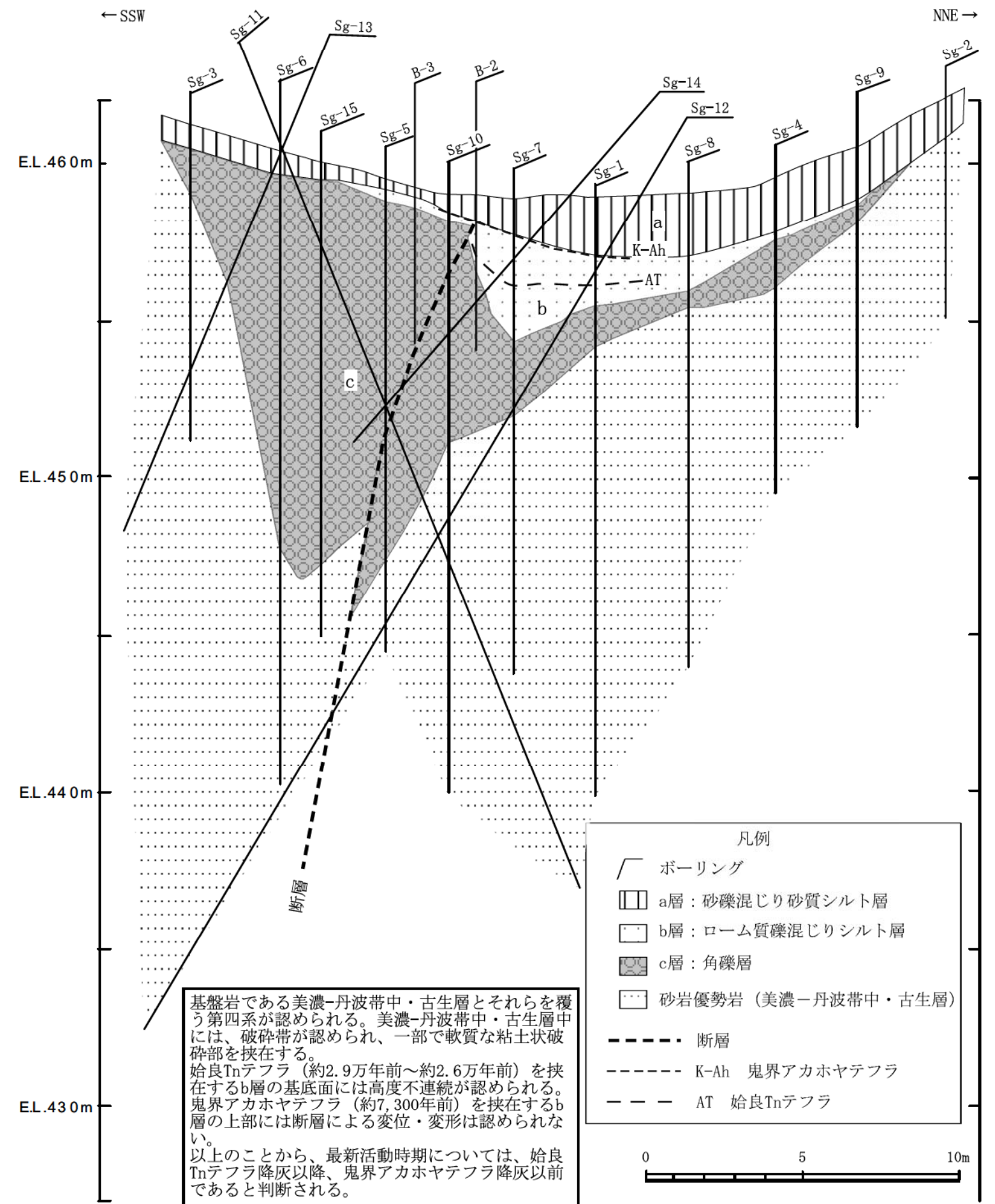
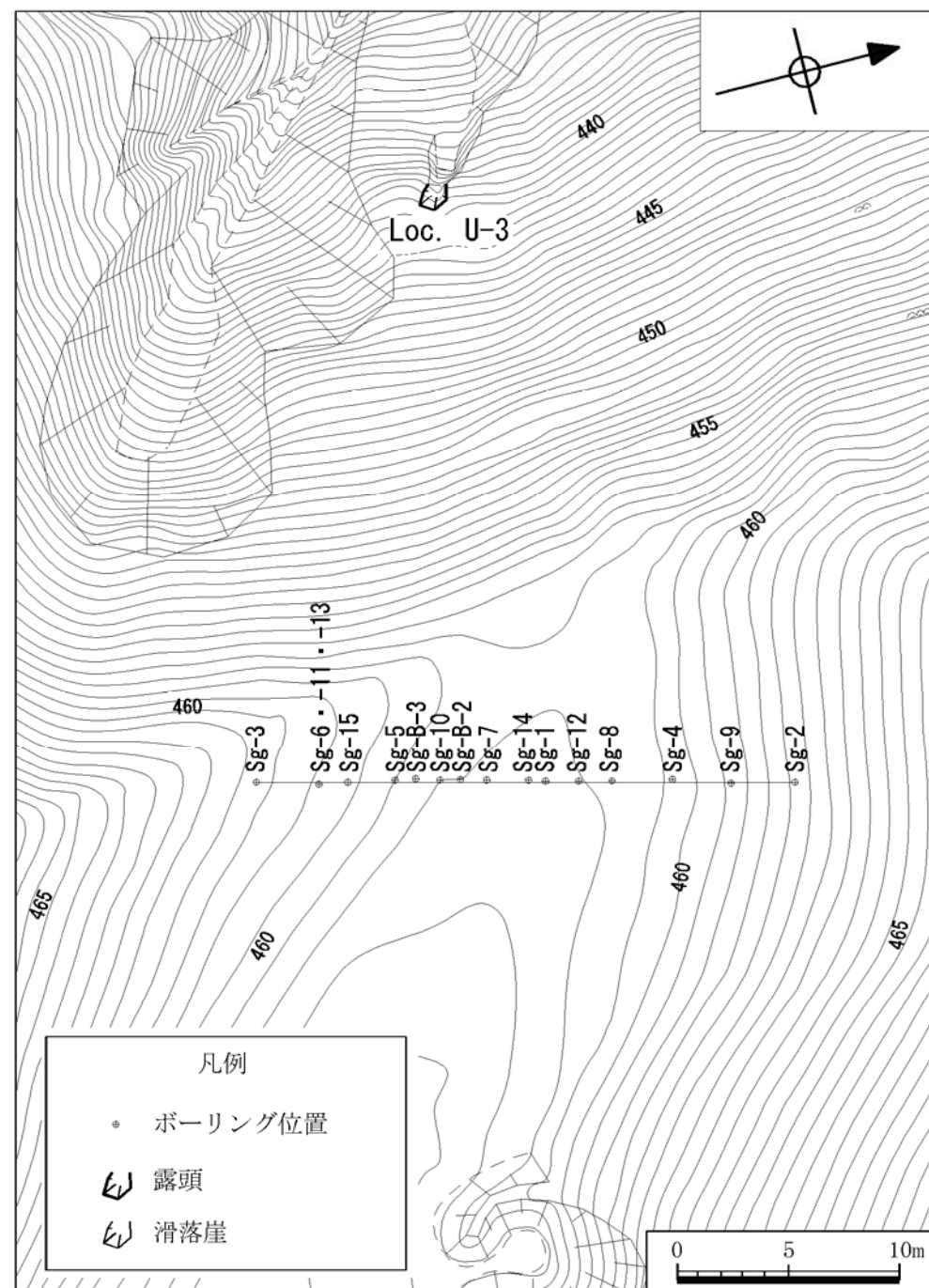
NE



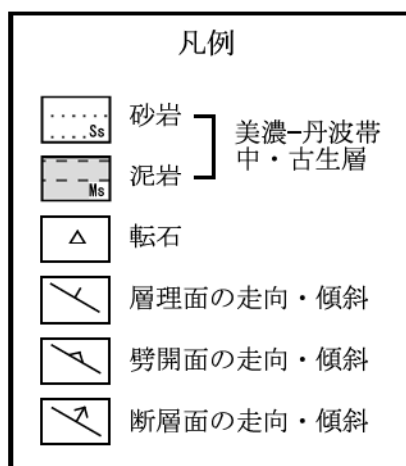
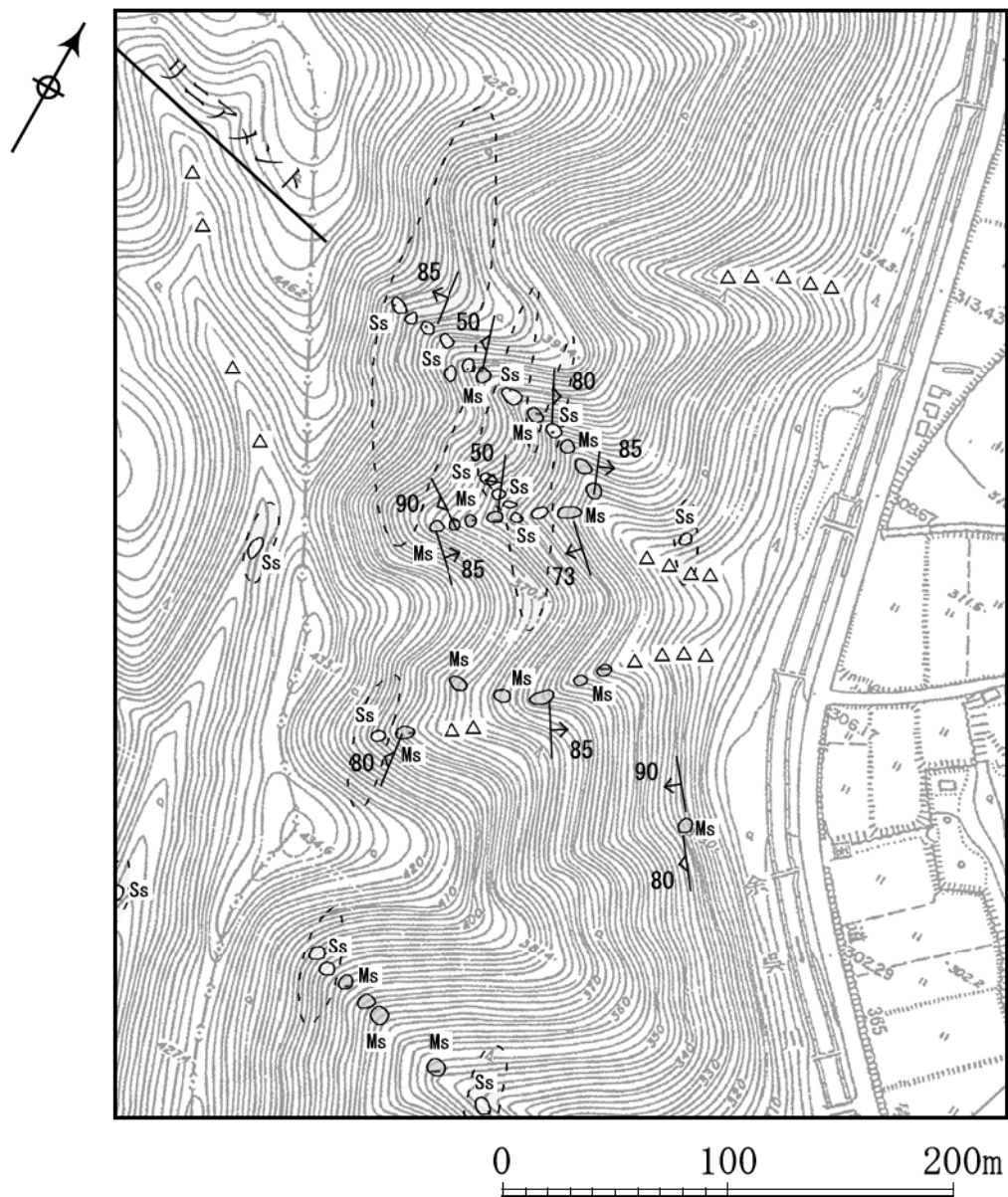
美濃-丹波帯中・古生層内に断層が認められる。断層破砕帯は幅1.5m~2m程度の粘土状破砕部を伴い、基盤を覆う礫層を主とする堆積物の基底面に約1mの南西側落ちの変位が認められる。断層による変位は始良Tnテフラを挟在する砂質礫層まで認められるが、その上位の鬼界アカホヤテフラを挟在する礫質砂層に変位は認められない。



美濃一丹波帯中・古生層の砂岩・泥岩混在岩内に断層が認められる。幅約90cmが軟質な含礫粘土状破砕部となっており、同破砕部南西縁には平面的で連続のよい高角度の断層面が認められる。断層面を覆って角礫層を主とする堆積物が分布するが、同堆積物基底面に変位は認められない。

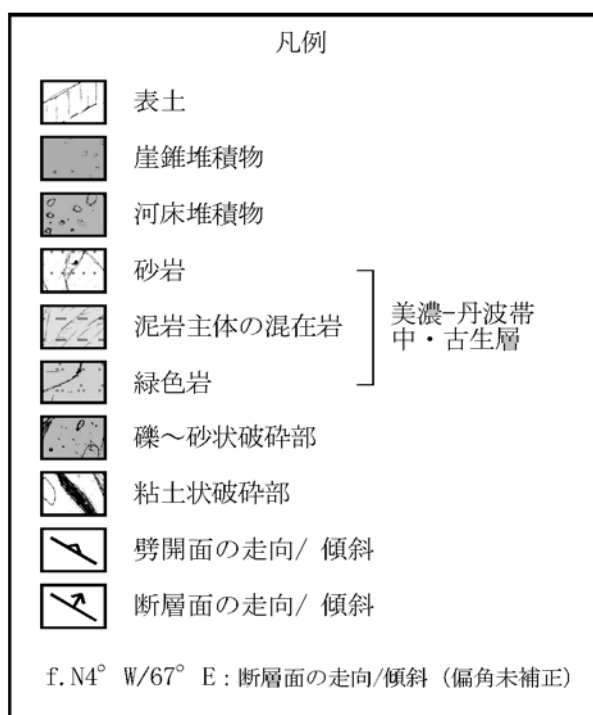
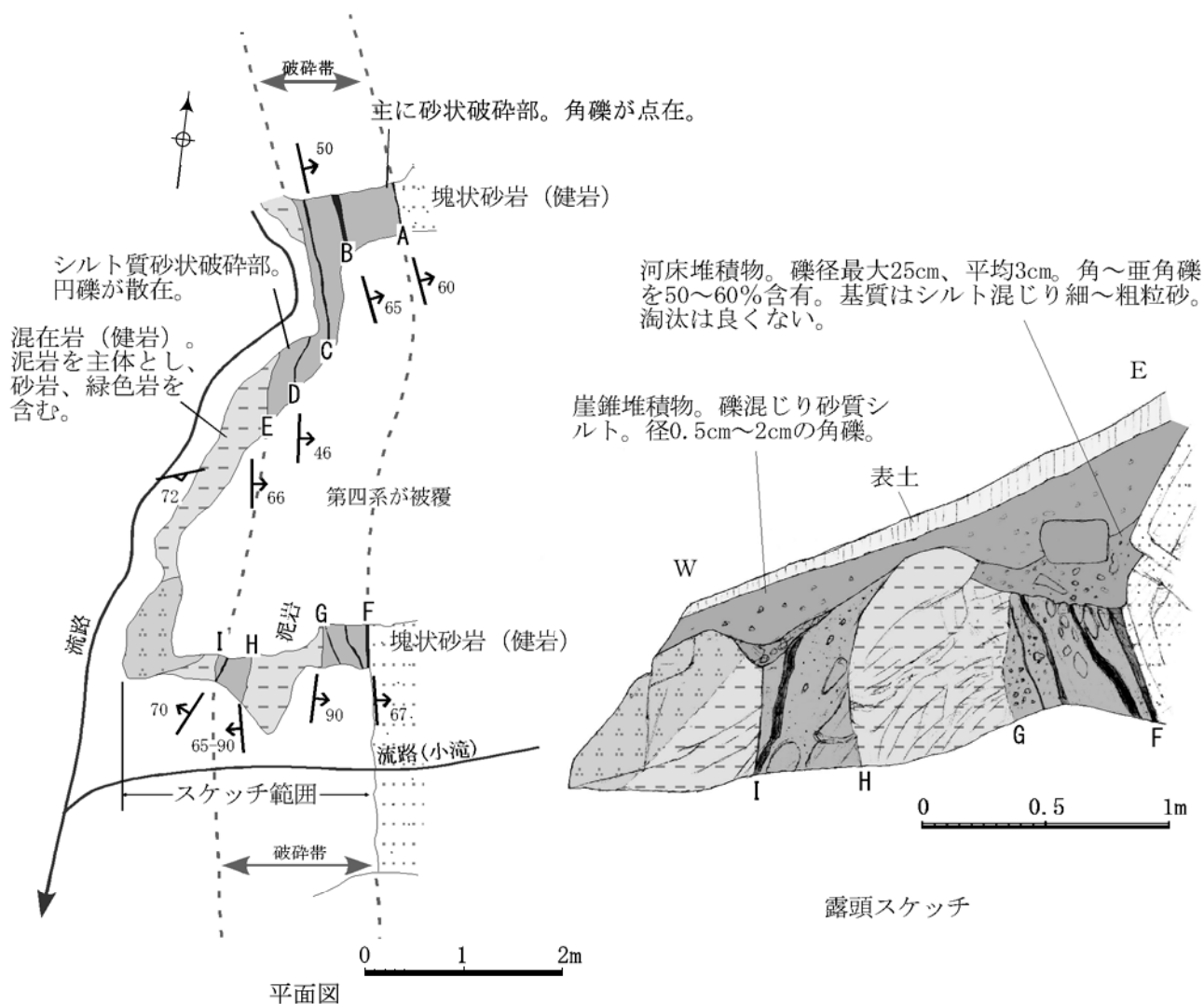


第1.3.99図 ウツロギ峠北方-池河内断層 杉箸北東方付近のボーリング調査結果 (Loc.Ut-3)



WNW-ESE方向のリニアメント東南東延長付近には、美濃-丹波帯中・古生層の砂岩・泥岩が分布しており、泥岩に発達する鱗片状劈開面は、NNW-SSE走向で、リニアメントとは斜交している。また、幅数mの粘土混じり角礫状破碎部が数地点で認められるが、同様にNNW-SSE走向で、リニアメントとは斜交している。これらには東側近傍に位置する柳ヶ瀬断層の走向（NNW-SSE）と一致しており、柳ヶ瀬断層の幅広い破碎帯を構成する周辺破碎部と考えられる。なお、これらには幅数cmの粘土状破碎部もあるが、平面的な断層面は認められない。

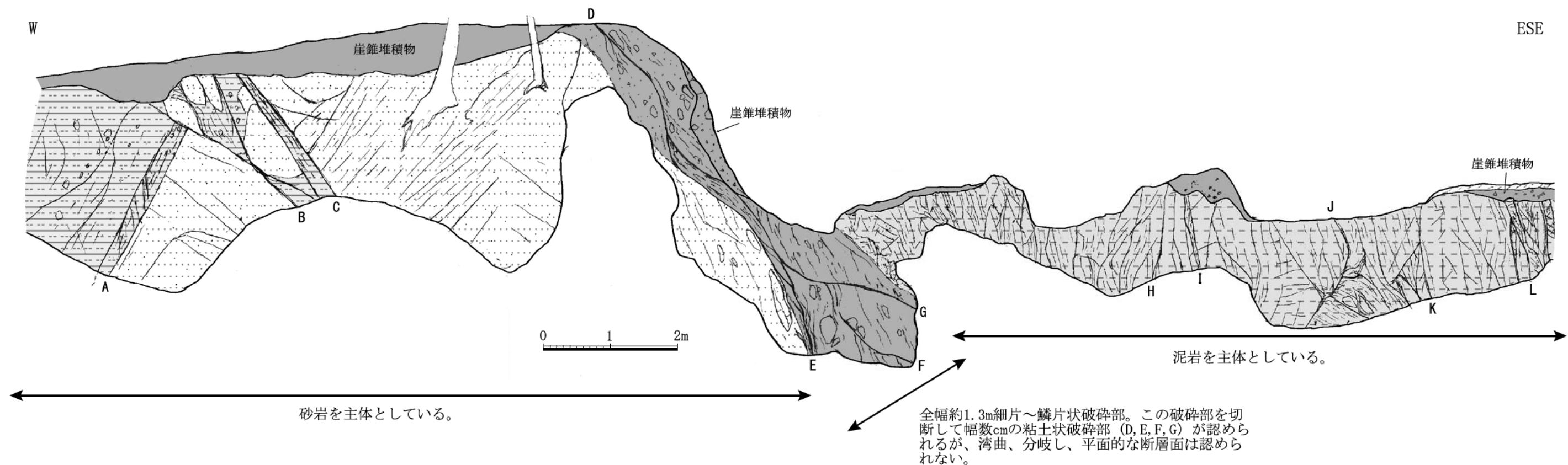
第1.3.100図 ウツロギ峠北方-池河内断層 椿坂北西方付近のルートマップ (Loc.Ut-4)



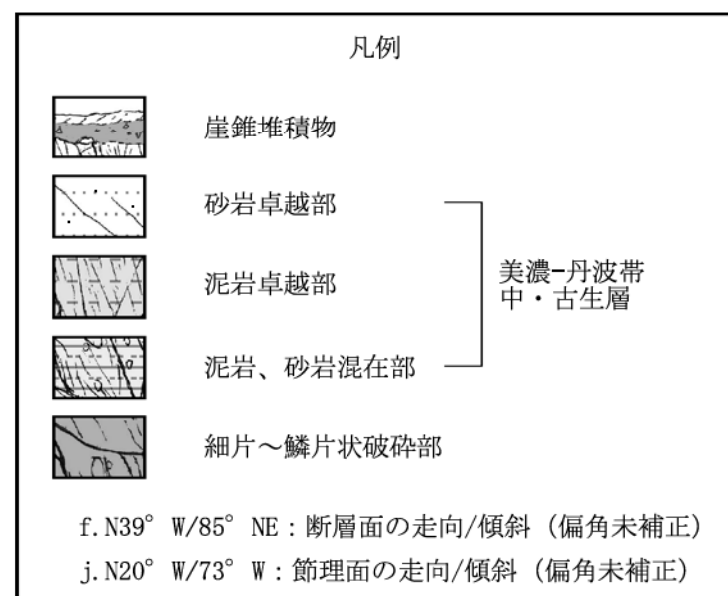
- A : f. N15° W/60° E
- B : f. N16° W/65° E（面は非常に不明瞭、粘土状破砕部。）
- C : f. N12° W/50° E（破砕を受けた方解石脈が認められる。）
- D : f. N2° E/46° E
- E : f. NS/66° E
- F : f. N4° W/67° E
- G : f. N7° E/90°
- H : f. N5° W/65° W～90°
- I : f. N33° E/70° NW

文献のリニアメントに一致して、美濃-丹波帯中・古生層に断層が認められる。破砕帯は全幅約1m～約1.5m、礫～砂状破砕部及び粘土状破砕部からなる。断層面は不明瞭で、湾曲し、これらの破砕部を切断する平面的な断層面は認められない。

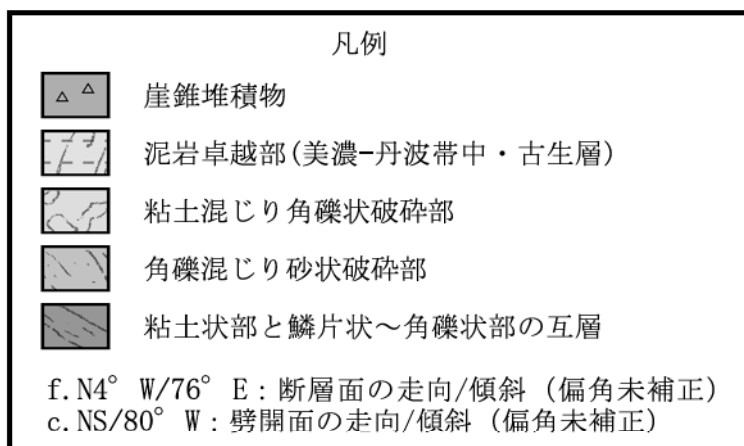
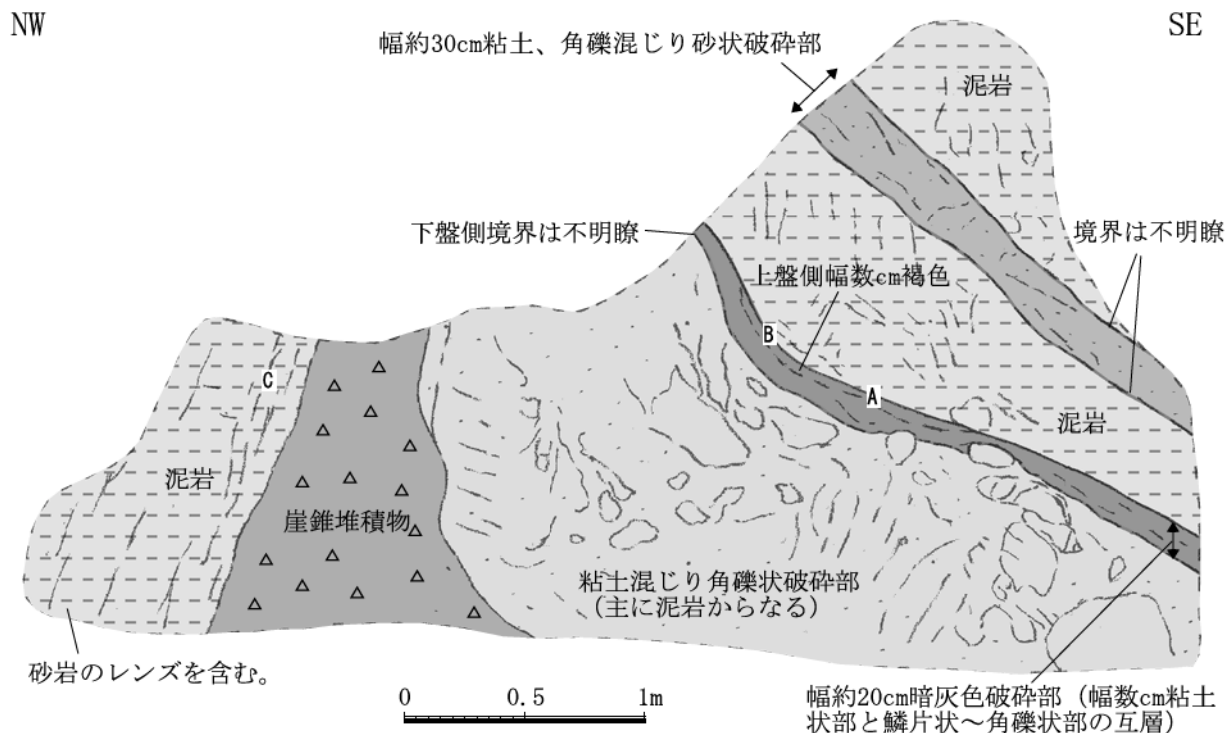
第1.3.101図 柳ヶ瀬山断層 杉箸東方付近の露頭スケッチ（Loc.Ut-5）



- A: f. N10° E/75° W
 B: f. N43° W/81° NE (砂状破碎部0.7cm)
 C: f. N53° W/85° SW (幅30cm細片状破碎部)
 D: f. N56° W/86° NE (1cm～2cmの灰色粘土状破碎部)
 E: f. N39° W/85° NE (粘土～砂状破碎部、幅10cm程度)
 F: f. N60° W/80° SW (数cm～1cm程度の暗灰色粘土状破碎部)
 G: f. N66° W/72° NE (1cm程度の暗灰色粘土状破碎部)
 H: j. N20° W/73° W
 I: f. N23° W/77° SW (7cm程度のシルト質砂状破碎部)
 J: f. N67° E/65° SE (幅1cm暗黄灰色砂状破碎部)
 K: N40° E/55° SE
 L: 下盤 f. N32° W/87° NE (幅14cm～16cmシルト混じり砂礫状破碎部、上下盤付近細礫混じり砂質シルト状破碎部)
 上盤 f. N23° W/68° NE
 (下盤にレイク65° Sの条線、上盤にレイク10° ～20° Sの条線)

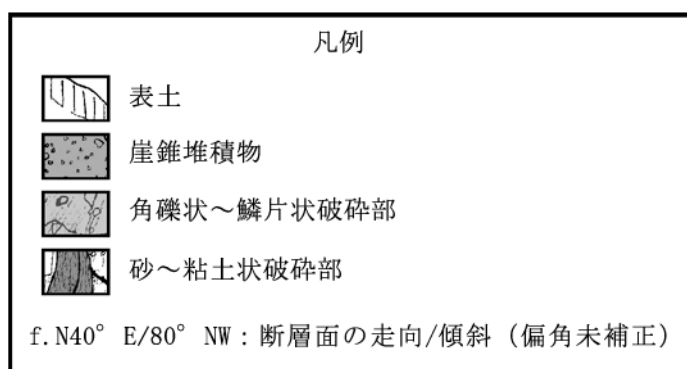
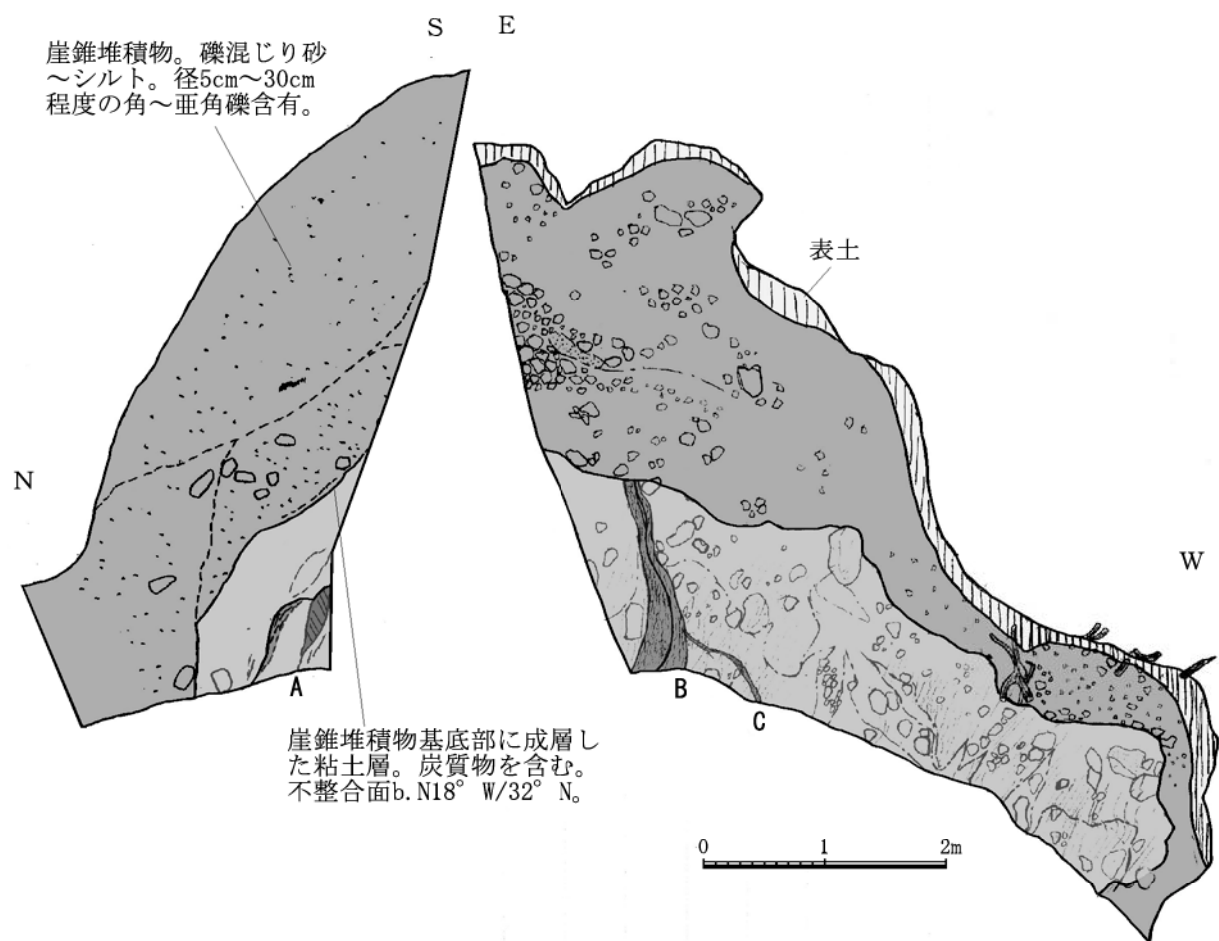


文献のリニアメント位置 (鞍部からNW方向に約100m離れた地点) には、泥岩及び砂岩からなる幅約20mの露頭があり、露頭のほぼ中央部にリニアメント方向に調和的な走向の破碎帯 (幅約1.3m) が認められる。リニアメントと露頭との位置関係及びこの露頭内ではこの破碎帯以外に顕著な破碎帯が認められないことから、この破碎帯は柳ヶ瀬山断層本体と考えられる。この破碎帯は粘土状破碎部は認められるが、湾曲、分岐し、平面的な断層面は認められない。



A : f. N4° W/76° E
B : f. N4° E/66° E
C : c. NS/80° W

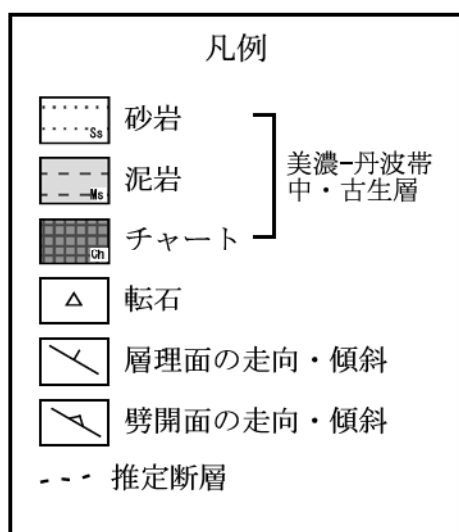
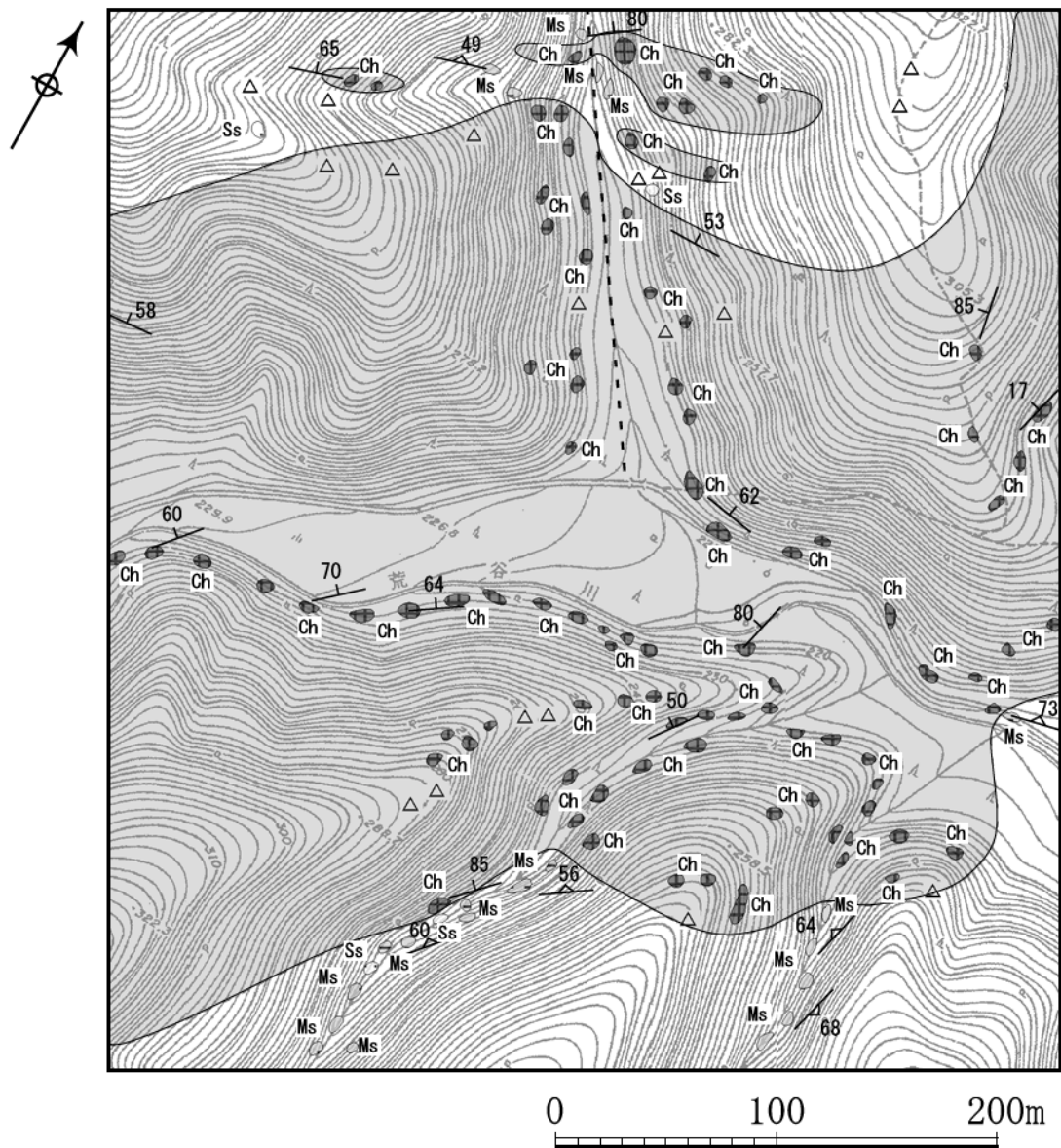
文献のリニアメントに一致して、美濃-丹波帯中・古生層に断層が認められる。破碎帯は幅約1.5m、主に角礫～鱗片状破碎部及び砂～粘土状破碎部からなる。断層面は不明瞭で、湾曲し、これらの破碎部を切断する平面的な断層面は認められない。



A : f. N60° E/90° (幅1cm粘土状破砕部)
B : f. N40° E/80° NW
C : f. N20° W/40° E (幅数cm粘土状破砕部)

美濃-丹波帯中・古生層に断層が認められる。文献のリニアメント位置とややずれる(約100m)が、断層の走向は文献が示すリニアメント方向に一致し、Loc. Ut-6断層露頭の北方延長部に位置するので、柳ヶ瀬山断層の破砕帯と考えられる。断層面は不明瞭で湾曲し、平面的な断層面は認められない。

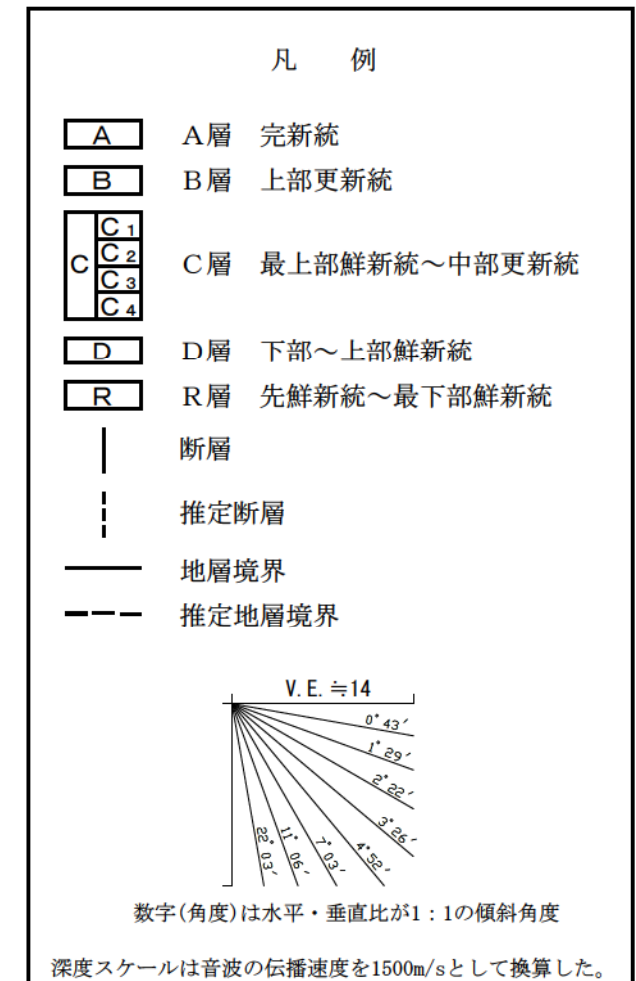
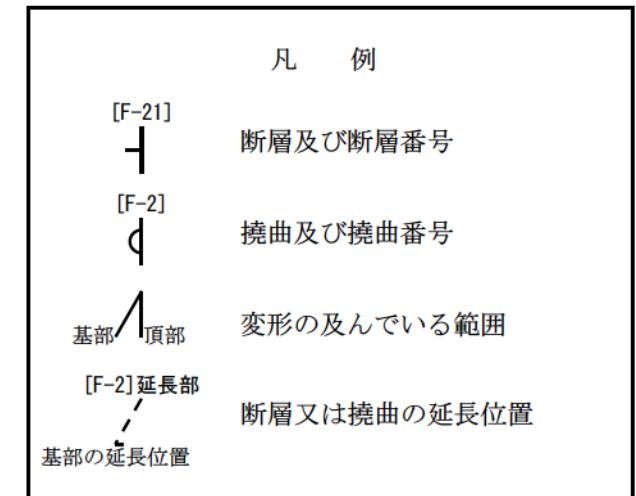
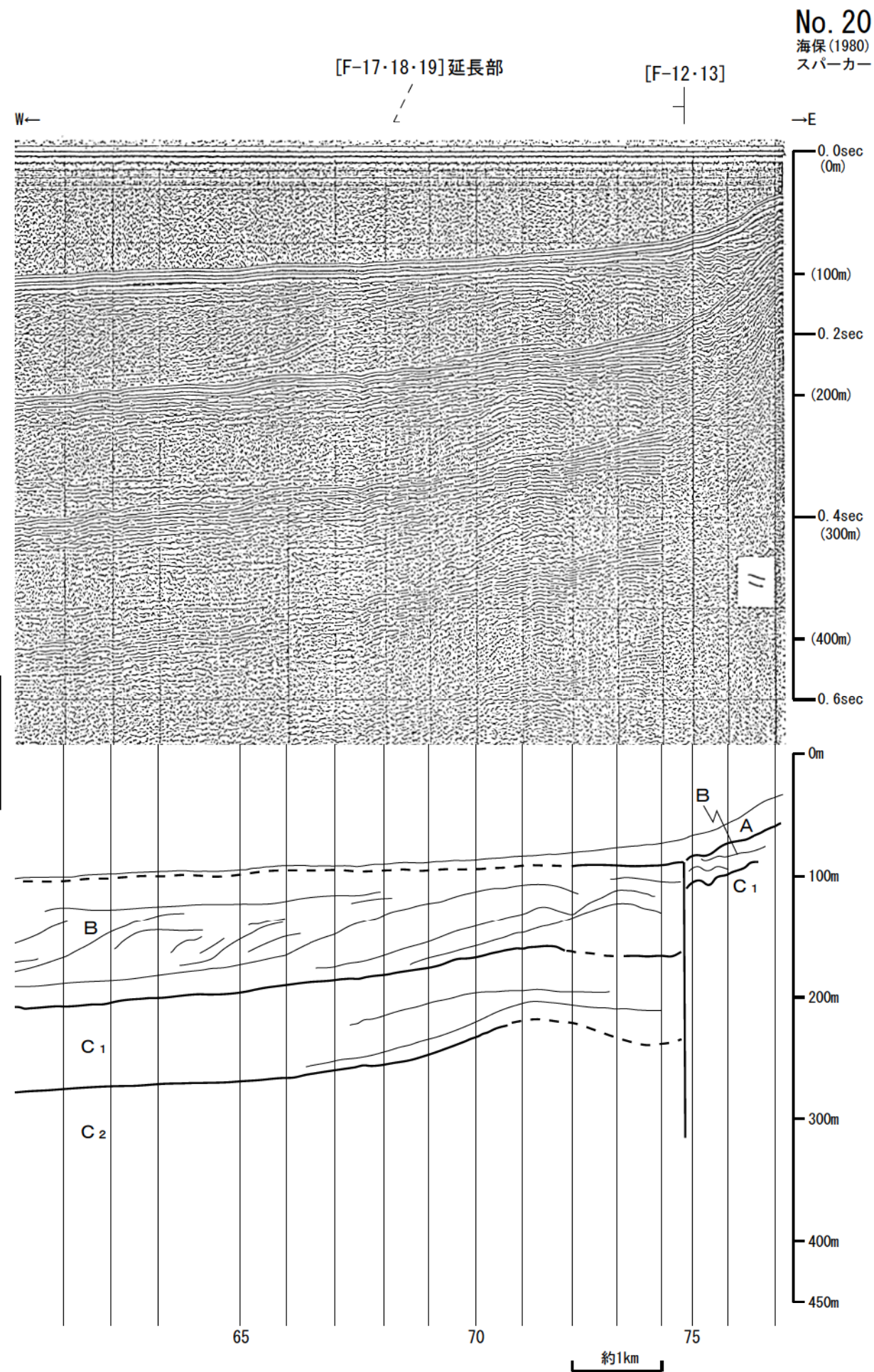
第1.3.104図 柳ヶ瀬山断層 柳ヶ瀬北西方の露頭スケッチ (Loc. Ut-8)



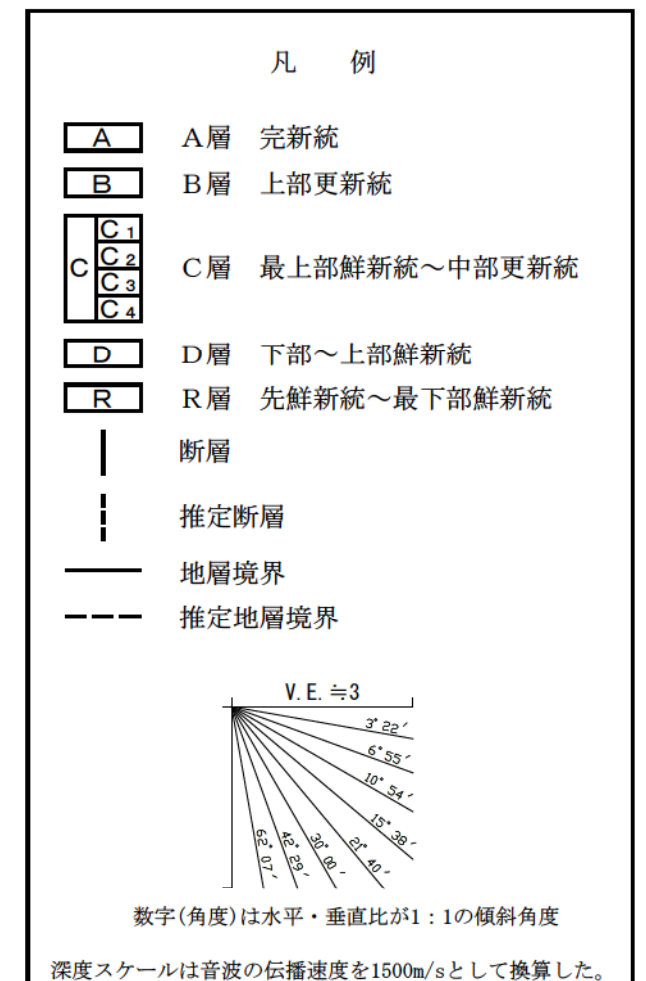
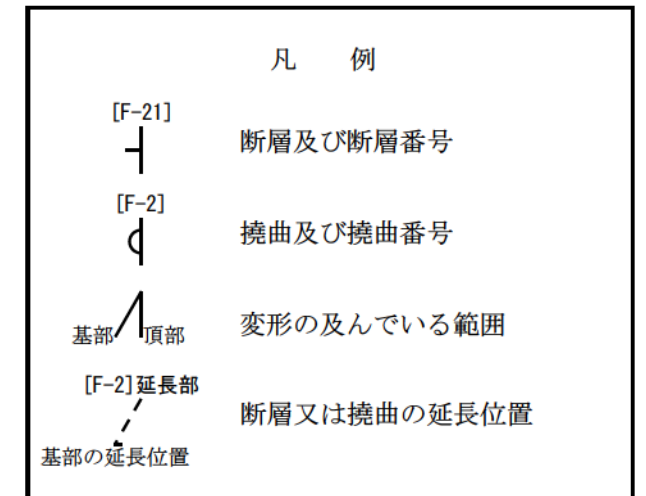
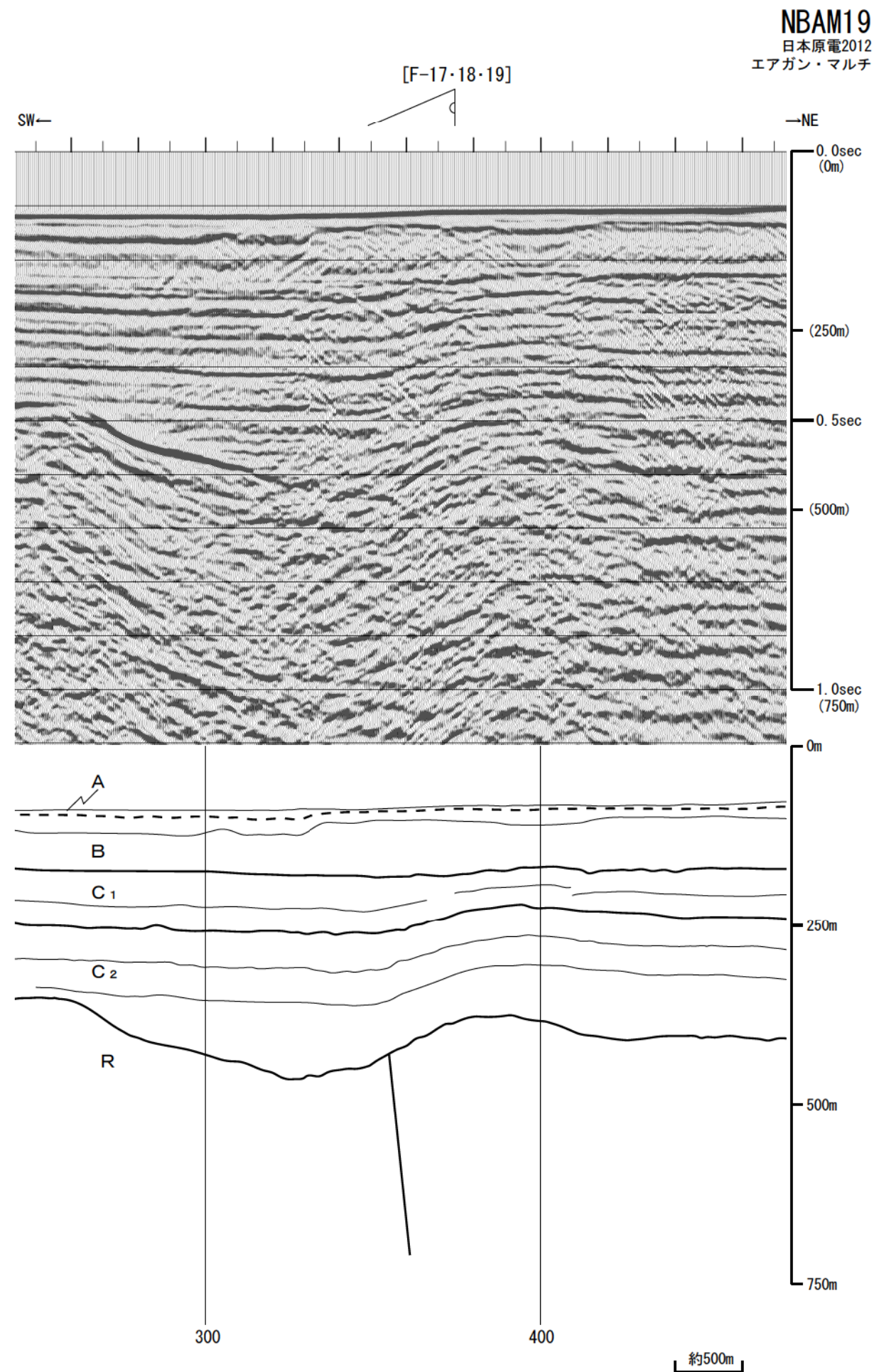
文献が示すNW-S E方向のリニアメント（直線谷）の南方延長にはチャートの健岩露頭が広く露出している。このチャートと南側に分布する泥岩の境界は概ねNE-SW方向に連続している。

第1.3.105図 柳ヶ瀬山断層南端部付近のルートマップ (Loc. Ut-9)

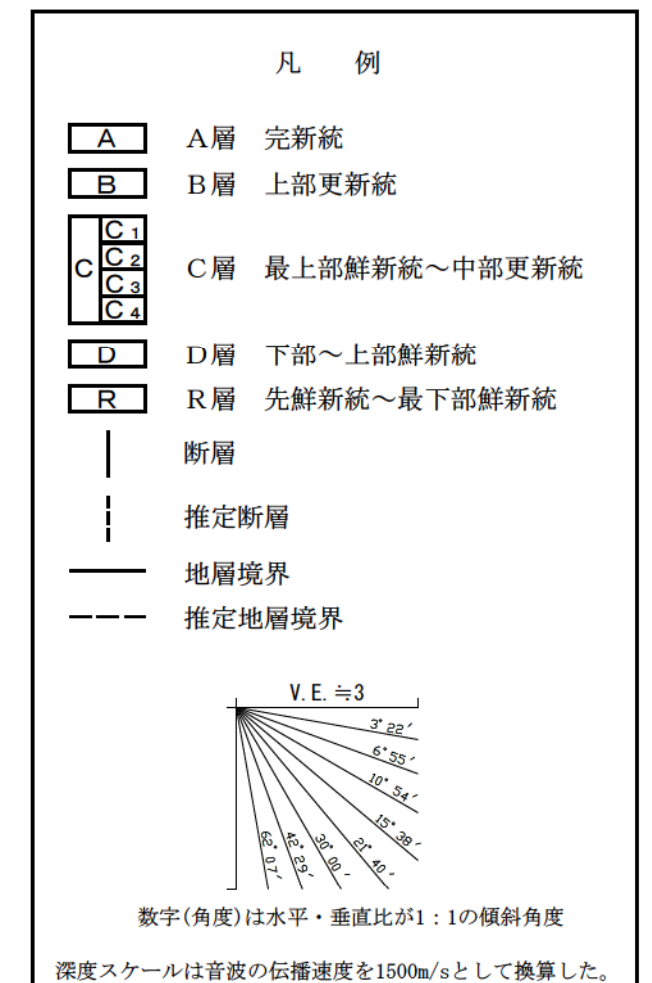
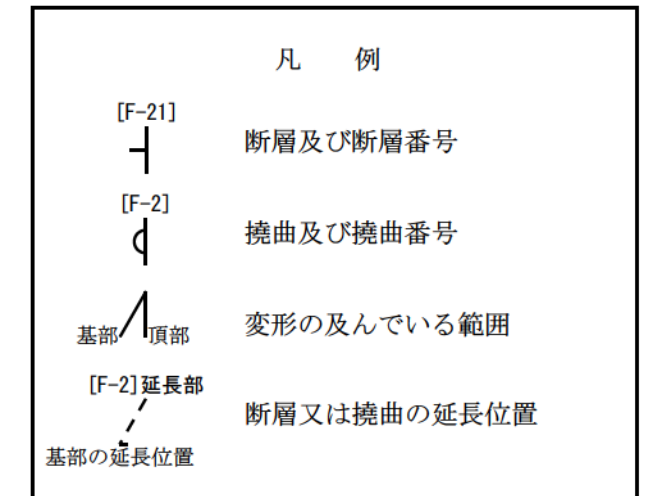
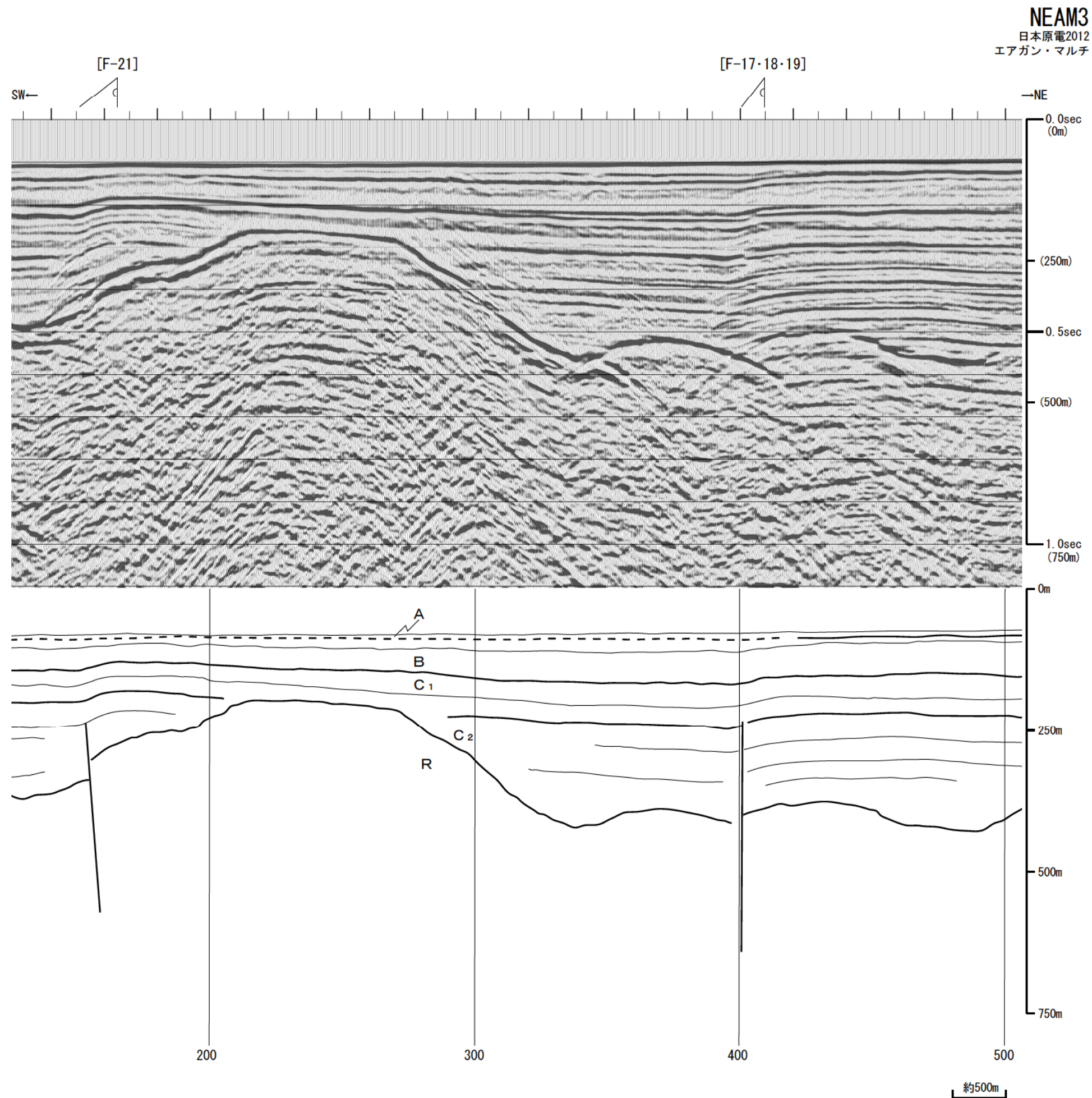
音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。



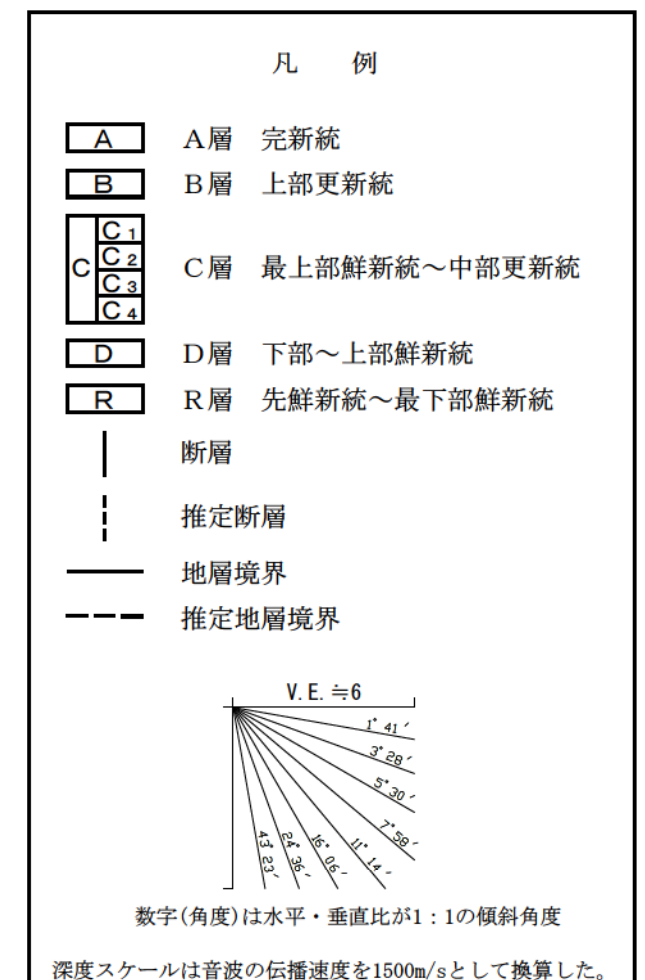
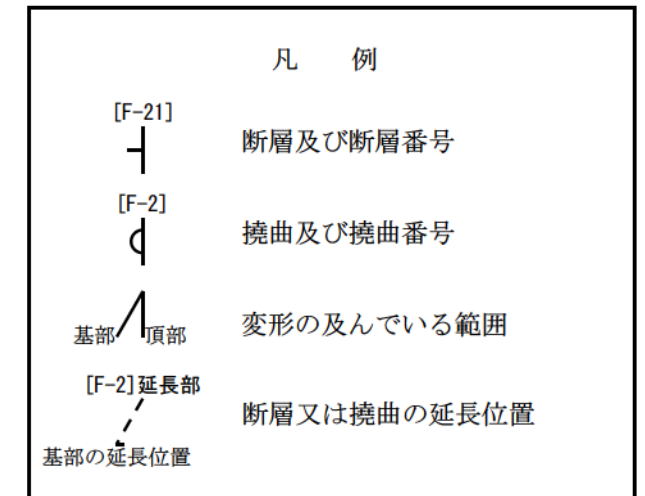
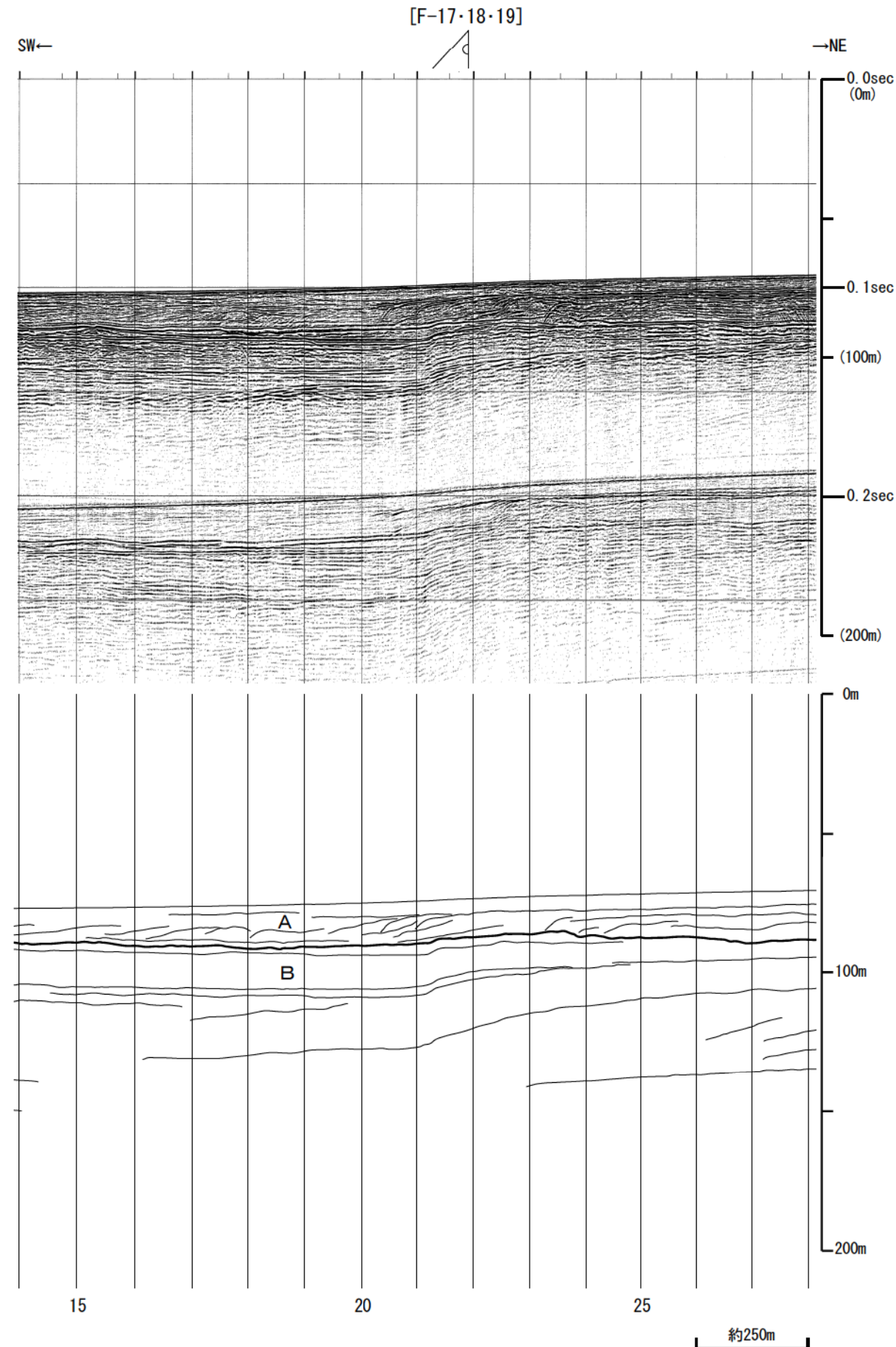
第1. 3. 107図(1) 甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No. 20)



第1. 3. 107図(2) 甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NBAM19）



第1.3.107図(3) 甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEAM3)



第1. 3. 107図(4) 甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEBM3)